

まちの話題

九年庵に7万4千人

国の名勝「九年庵」の一般公開が、11月15日から23日までの9日間行われ、7万4,046人の観光客が訪れました。公開初日には午前8時半の開門を待って長い列ができ、6時半から並んだという熊本県の男性は「紅葉が楽しみで何度も来ている」とのことでした。

神埼駅に売店オープン

JR神埼駅にこのほど、吉野ヶ里遊・学・館JR神埼駅店がオープンしました。駅前にあった商店がなくなっただけでなく、通勤や通学客など利用者の不便を解消するため、駅の観光案内所に開店したもので、ニーズに合わせて、パンやガム、スナック菓子、飲み物などを販売しています。

期間中、園内では紅葉をバツクに写真を撮る家族連れや団体客の姿が多く、「庭園がすばらしい」「かやぶきの建物との調和がいい」など感動の声が聞かれました。また、隣接する仁比山神社や近くの伊東玄朴旧宅を訪れる人も数多く見られました。



場所は改札口の北側スペースで、営業時間は月、火、木、金曜日の午前7時から9時まで、土曜日の午後3時から6時まで（土曜日は午後3時から6時まで）となっています。



絃二郎の名作集を全校に

子どもたちに、郷土の偉人・吉田絃二郎の作品に親しんでもらおうと、このほど完成した吉田絃一郎童話・名作集3が市内の全小中学校に贈られました。



童話・名作集は吉田絃二郎顕彰会で編集し、市が発行したもので、平成13年、17年に続き3巻目となります。今回は「痩せ犬とお獅子」などの童話5編と随筆、戯曲、解説それぞれ1編が収められています。

贈呈式は11月27日に神埼市中央公民館で行われ、松本市長から神埼町内3小学校の児童代表に本が手渡されました。本は1,500冊を作成、このうち815冊が全小中学校に贈られたほか、市の図書館に配備されました。

青少年育成県民会議から表彰

「高志狂言保存会」と「広滝下子供クラブ」が、11月22日に開かれた「青少年健全育成佐賀県大会」で、『少年非行防止県民大会』で、佐賀県青少年育成県民会議から表彰されました。

「高志狂言保存会」は、250年以上も前から伝わる県の重要無形民俗文化財を次代に伝えるために、長年にわたり小学生に熱心に指導し、神社の奉納をはじめ色々な機会に発表しています。



子どもたちに、狂言を通じて伝統芸能継承の大切さと郷土愛の心を育てるとともに、充実

感・達成感を味わわせ、青少年の健全育成に大きく貢献されています。

「広滝下子供クラブ」は、昭和30年代の設立以来、長年にわたり中学3年生を中心に、毎月定例会を開いて生活目標を決め、積極的に活動しています。



子どもたちは、夏休みの公民館宿泊合宿で魚釣りや川遊び、カヌー体験などの自然体験をしたり、祇園祭・月見会・カルタ会・豆まき会など多彩な季節の行事に参加して、元気に活動しています。

地区ではこれらの活動に積極的に支援協力し、素直で礼儀正しく心豊かな子どもの育成に一丸となって取り組まれています。

千代田中が大臣表彰

千代田中学校は、ボランティア活動を通じて福祉教育の推進に取り組んでいることが高く評価され、厚生労働大臣から表彰を受けました。

千代田中学校では、平成4、5年に文部省の奉仕等体験学習指定校になったこともあり、長年にわたり、生徒会を中心に共同募金や地域の環境美化などボランティア活動に力を入れています。

千代田中ソフトボール部

佐賀県新人大会優勝

11月3日、7日、8日に第22回佐賀県中学校新人大会兼第20回九州中学生選抜ソフトボール大会佐賀県予選会が行われ、千代田中学校ソフトボール部が優勝しました。

試合は、1、2回戦、準々決勝を危なげなく勝ち上がり、準決勝では、最終回に3点を挙げ同点とし、延長特別ルールで得点し、勝利しました。決勝戦は、1点を先制されましたが逆転で相手を下し、4年ぶりに優勝を果たしました。



九州選抜大会出場は、3年ぶり3回目となります。



このほど市長を訪ね受賞を報告した手塚秀司校長と生徒会の中原毅大会長は、「この伝統を今後も伝えていきたい」とのことでした。

小学校に

防犯パト用自転車



子どもたちの安全を守るため、神埼警察署管内の9小学校に、神埼地区防犯協会から防犯パトロール用自転車が増らされました。贈呈式は11月18日に、千代田次郎体育館で行われました。贈られた自転車は黄色の車体で、脊振小には3段ギア付きを1台、その他の8小学校には2台ずつです。

自転車は児童の登下校時などに、教職員やボランティア団体にパトロール用として使ってもらい、よりきめ細かな防犯活動を行うために活用されます。

地域の見守りをサポート

登下校中の子どもたちの見守り活動にあたる地域団体を支援する「地域見守りコーディネート事業」が始まりました。

県の委託を受け、元警察官や防犯ボランティアなどコーディネートーターが地域団体への助言や連携強化を促し、活動の活性化を目指します。

神埼市内でも佐賀・神埼チームのメンバーが、防犯パトロールや様々なアドバイスなどを行い、子どもたちの安全を守ります。



市民の安全守ろう

年末年始の犯罪や事故を防ぐため、神埼安全安心隊の出発式が12月1日に、神埼警察署で行われました。



安全安心隊は署員70人で組織特別警戒にあたるもので、出発式では吉岡初彦署長が「年末年始は強盗や交通事故が増える傾向にある。防止に全力を尽くして」と訓示。神埼地区防犯協会長の松本市長が「地域の安全安心を守っていただきたい」と激励しました。

その後、隊員はさつそく6台の車と8台のバイクでパトロールに出発しました。安全安心隊は1月10日まで管内を巡回し、犯罪や事故防止に努めます。

グラウンドゴルフ大会

平成21年度神埼市グラウンドゴルフ大会（神埼市体育協会主催）が11月29日、日の隈公園グラウンドで、市内49地区から約300人が参加して行われました。

今大会は、ホールインワン賞のポストを設け、参加者の皆さんはホールインワンを目指し、元気にプレーをされていました。上位結果は、次の通りです。



▲Aパート優勝の出来町チーム



▲Bパート優勝の渡瀬チーム



▲Cパート優勝の仲田町団地チーム



▲Dパート優勝の本堀チーム

パート	優勝	準優勝
A	出来町 (神埼町)	平ヶ里 (神埼町)
B	渡瀬 (千代田町)	崎村 (千代田町)
C	仲田町団地 (千代田町)	犬の目 (神埼町)
D	本堀 (神埼町)	四丁目 (神埼町)

神埼市民卓球大会

11月15日、神埼中央公園体育館で市民卓球大会（神埼市体育協会主催）が行われ、15地区から20チームが参加しました。力強いスマッシュや白熱したラリーが随所で見られ、どのチームも熱戦を繰り広げていました。

上位結果は、次のとおりです。



▲Aパート優勝の小淵チーム

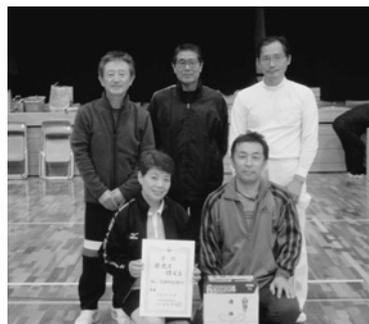
パート	優勝	準優勝
A	小淵 (神埼町)	荒壁目A (神埼町)
B	平ヶ里 (神埼町)	本堀A (神埼町)
C	右原 (神埼町)	久保山 (脊振町)

おゆずり会、好評で終了

11月8日、千代田町保健センターでおゆずり会（千代田町母子保健推進協議会主催）が行われました。今年は、新型インフルエンザ予防のため、神埼・脊振地区では中止となりました。おゆずり会には、多くの育児用品を提供していただき、好評のうちを終りました。来年度も続けていきますので、よろしくお願ひします。



▲Bパート優勝の平ヶ里チーム



▲Cパート優勝の右原チーム

神埼市バドミントン大会

11月22日、次郎体育館にて第3回神埼市バドミントン大会が行われました。

小学生から大人まで70人が参加し、パートごとに熱戦が繰り広げられました。

優勝者は、次のとおりです。

- ・経験者男子の部
- 馬場・原口ペア（千代田町）
- ・経験者女子の部
- 永淵・泉ペア（神埼清明高校）
- ・初心者男子の部
- 内川・中村ペア（千代田町）
- ・初心者女子の部
- 島村・永淵（紗）ペア（脊振町）

